

ハリケーンサンディが近付く中、10/25~29の期間で開催される世 界最大のボートショー『FORT LAUDERDALE INTERNATIONAL BOAT SHOW』に参加すべくアメリカに降り立った。フォートローダー デルはフロリダから北に約40km、市内には運河が張り巡らされ「アメ リカのベニス」と称される。街を車で走ると、家の前に車とボートが並ん でいたり、家の裏が運河で自家用ボートが係留されていたり、ボートが

一トに関する産業も盛んで街で見る会社のほとんどがボート関連の企 業と、ボートに関して手に入らないものはない街だった。25日、初めて ボートショーの会場に足を踏み入れる。その時の感想は一つ、「世界感 が全く違う」ボートショー自体は大きく6会場に分かれその巨大さから 会場の行き来はシャトルバスか海上タクシーで行う。視野の中にはボ ートが溢れ、おそらく500隻以上の船が所狭しとフローティングされて 日々の生活に溶け込んだ様子がボートショーへの期待感を高める。ボーいる。デザイン、カラーリング、金属やチークなどの素材、全てがこだわ

り抜かれ、遊び心とボートビルダーの魂がこもった芸術品が並んでいる ようだった。テントや室内展示においても、各企業が自慢の製品を所狭 しと並べ、全て見るのには何日かかるのだろうというアイテム数。ホー ン屋さん、ドアノブ屋さん、「えっ?本当にそれだけでご飯食べていける の?」というような企業が多く、しかしその製品はどれもため息が出るほ ど美しかった。このショーはイベント専門の企業が運営し、ショーの完成 度、会場の導線、会場の雰囲気、出展ブース等、その完成度は非常に高

く、3日間でチケット代でかかった約\$100がとても安く感じた。帰国ま での3日間、自分の目にその一つ一つを焼き付け、日本に帰って改めて 思う。日本とフロリダ(海外)とは、海も環境も全く違う。当然単純に比較 すべきではないし、どちらが良い、悪いという話でもない。ただ、メーカ 一という立場でマリン業界にいる企業の人間として、どういった製品を ユーザーの方々に届けられるのか。こういった機会が得られたことに感 謝し、得た経験を業界内に還元できればと切に願うばかりだ。

